

学校だより

やさしい子 たくましい子 考える子

7月号



黒門

発行日 令和6年6月28日
発行者 台東区立黒門小学校
校長 飯塚 雅之

「WELL-BEING（幸せ）の実現を目指す学校」と改訂した黒門小の約束10

副校長 岩崎 公慈

6月はいじめや不登校、暴力などの問題行動を未然に防止し、子供たちの健全育成を目指した取組を行う「ふれあい月間」でした。この期間は、「WELL-BEING（幸せ）の実現を目指す」本校にとって大切な期間です。

黒門小の約束10

わたしたち黒門小の子どもは…

- ◆ 友達のものと同じように大切に使います。
- ◆ 友達に対して、暴力（殴ったり蹴ったりなど）をふるわず言葉で気持ちを伝えます。
- ◆ 友達は「さん付け」で呼びます。
- ◆ 友達のかけ口を言わないようにします。
- ◆ 友達のうわさ話をしないようにします。
- ◆ 友達のことを仲間はずれにしたり無視したりしないようにします。
- ◆ 友達が嫌がる遊び方をしないようにします。
- ◆ 友達の写真を勝手に振らないようにします。
- ◆ 落ち込んでいる友達は励まします。
- ◆ 一人での友達に声をかけて、話合います。

ふれあい月間には「黒門小の約束10」がしっかり守られているか、「友だちアンケート」を実施しています。6月は入学・進級してからここまでの学校生活を振り返りました。また、アンケートをもとに児童全員に対し、担任による聞き取り調査を丁寧に行いました。

この「黒門小の約束10」ですが、毎週木曜日に一つの項目について振り返りを行っています。書かれている内容を繰り返し確認し、より身近に、具体的に意識することにつなげています。

この約束の言葉は、今年度、改訂しました。昨年度、児童自身が振り返り続ける中で感じたことを代表委員会で話し合い、より具体的に、宣言している言葉も前向きなものに刷新しました。与えられた約束でなく、自らが考え、作り出した約束を「自分たちに必要で大切な約束」として意識し、自分たちの学校生活を守るもの、豊かにするものとして生かしていけるようにしたいと思います。

ふれあい月間には、多くの学級で道徳科の授業をはじめとして、いじめに関する授業を実施しました。来週2日(火)の道徳授業地区公開講座でいじめに関する授業を実施する学年もあります。多くの皆様に本校の取組をご覧いただき、意見を交流できればと考えております。なお、本校の「学校いじめ防止基本方針」はホームページ <https://www.taito.ed.jp/swas/index.php?id=1310219> に掲載していますので、ぜひご覧ください。

ご協力をお願いいたします

・朝の登校、「SumaMachi(スマまち)」欠席・遅刻等の連絡について

朝の登校は8時から8時15分までとしています。7時55分に正門を開け、花の広場に整列、8時から入校しています。学校に早く到着する児童が開門前の歩道に多数いる日もあり、改善を図りたいと考えております。家を出る時刻や乗車する電車を変更するなど登校時刻の調整をお願いいたします。やむをえず早く登校する必要があるという場合は担任又は副校長までご連絡をお願いいたします。

欠席や遅刻の連絡については SumaMachi で、8時までの入力をお願いいたします。

・電話での連絡、対応について

担任をはじめとする教職員は、特に児童下校後の夕方に電話を掛けることも多いため、短時間で要点をまとめた電話連絡を心掛けているところです。しかし、長時間の応対が続き、他の方が何度掛けても話中であったり、関係諸機関との連絡ができなくなったりする状況も少なからずあります。そのため、一度の電話連絡は長くても10分程度として、さらに詳細な話が必要な場合には、時間をかけてかけ直すか、学校での面談を設定するなどの対応をさせていただきます。

・教職員の勤務時間について

本校の教職員の勤務時間は 8:10~16:40 です。限られた時間を有効に使い、授業の準備等を充実させるためにも、勤務時間を遵守できるよう働き方の工夫・改善を進めております。上記、電話対応をはじめ、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。